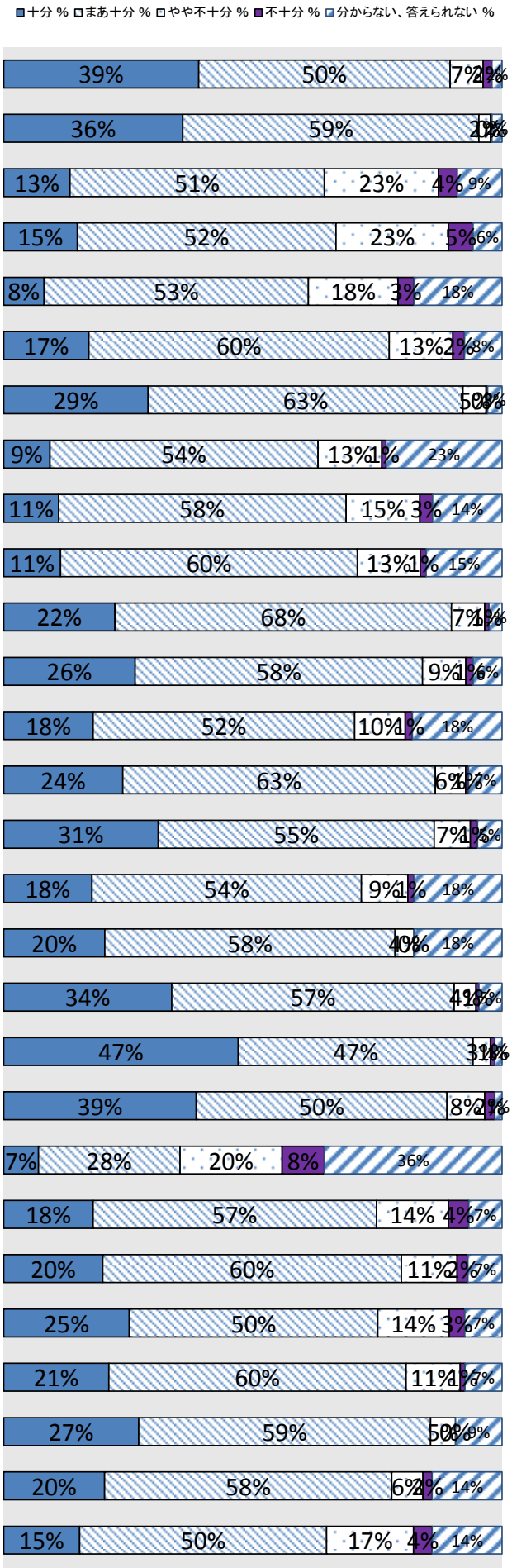
平成29年度　学校教育に関する保護者アンケート　集計結果

十分、まあ十分

1	お子様は、充実した学校生活を送っている。	90%
2	学校は、特色ある教育活動（ふれあい茶話会・専門学校体験・農業体験等）を推進している。	95%
3	学校は、一人ひとりの生徒のよさや可能性を伸ばす教育活動を行っている。	64%
4	学校は、放課後・夏休みの補習を実施し、生徒に学習内容の基礎・基本を身に付けさせている。	67%
5	学校は、生徒の関心や学習意欲を引き出す授業（ICT機器活用等）の工夫をしている。	61%
6	学校は、生徒に人とかかわったり、自分の考えを伝えたりする力を体験学習を通して育てている。	77%
7	学校は、健康づくりや体力づくりを授業・部活動・各種委員会の活動を通して進めている。	92%
8	学校は、環境問題にかかわる指導を行っている。	63%
9	学校は、思いやりや優しい心を育てている。	69%
10	学校は、生徒に自他の生命を大切にする態度を育てている。	71%
11	学校は、学校行事や校外学習を通して、生徒に社会のルールを守る態度を育てている。	90%
12	学校は、教育目標や経営方針を学校便り・ホームページで保護者や地域にきちんと伝えている。	84%
13	学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かそうとしている。	70%
14	学校は、地域行事に積極的に参加させ、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している。	87%
15	学校は、学校公開等の機会や学校だより、ホームページなどで、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている。	86%
16	学校は、スクールカウンセラーとも連携して、子どもや保護者の悩みや相談に応じている。	72%
17	学校は、朝礼での講話や毎月の避難訓練等で子どもの安全を守るための取り組みを行っている。	79%
18	学校は、熱意をもって学校行事等の指導に取り組んでいる。	90%
19	教職員は、来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している。	94%
20	学校は、生徒の学習成果や生活の様子を通知表や教育面談等でわかりやすく伝えている。	89%
21	学校は、特別支援教育や発達障害等に関して保護者への説明をおこなっている。	35%
22	学校は、学校施設の整備や校内環境の美化に努めている。	75%
23	学校は、生徒に将来に向けての生き方を考えさせ、体験的な授業等取り入れた計画的な進路指導を行っている。	80%
24	学校は、部活動が充実するように活動時間・場所・外部人材等の確保に努めている。	75%
25	学校は、土曜授業の実施方法を工夫するなどして、教育内容の充実に努めている。	81%
26	【小中連携教育にかかわる質問項目】学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、生徒に中学生になった自覚をもたせたり、自己有用感を高めさせたりしている。	86%
27	【小中連携教育にかかわる質問項目】学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、授業改善に努め、生徒の学力向上、体力向上、心の教育の充実を図っている。	78%
28	【小中連携教育にかかわる質問項目】学校は、小中連携教育のねらいや様子を、保護者に分かりやすく伝えている。	65%